

資料2 経営戦略内の経営方針、目標指標について
(現行の経営戦略内の計画)

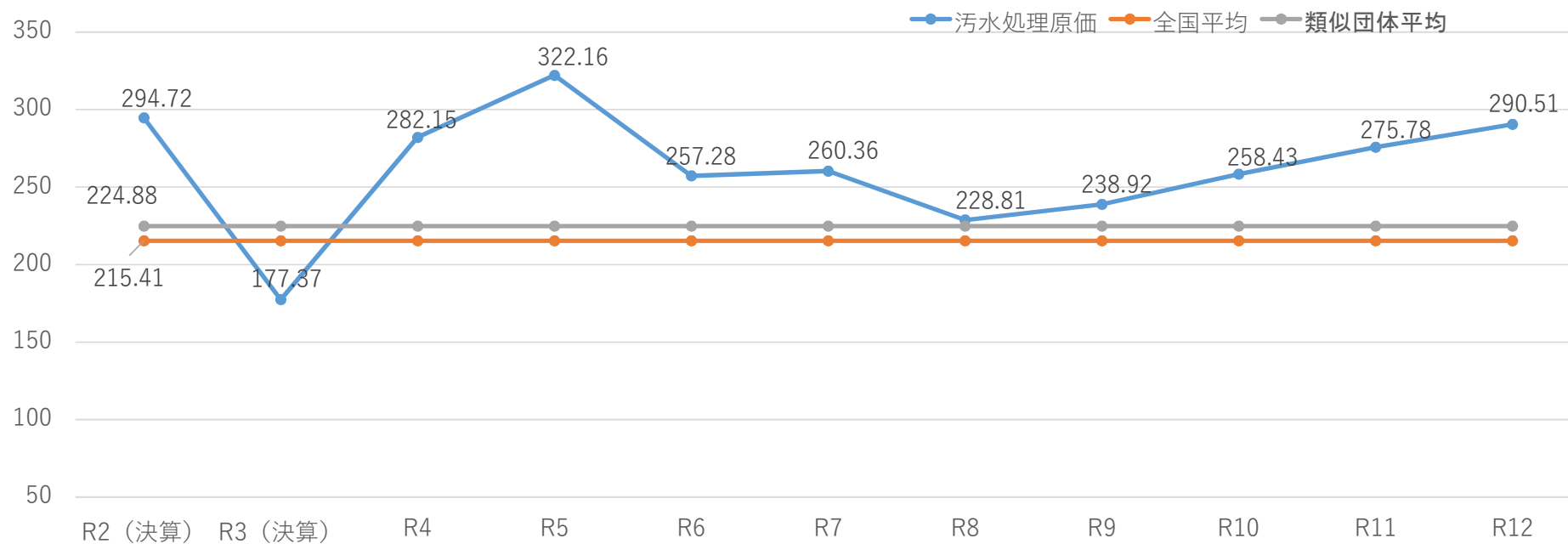
• 経営戦略内のR7年目標指標の積算方法、根拠（下水）

◇投資－目標指標 汚水処理原価 275円

汚水処理原価：有収水量1m³あたりに要した費用

汚水処理費（資本費+維持管理費）/年間有収水量（料金として徴収した水量）

目標数値の根拠：投資財政計画内の10年間の平均値を基に目標値を設定した。



• 経営戦略内のR7年目標指標の積算方法、根拠（下水）

◇財源－目標指標 経常収支比率 100.0%以上

経常収支比率：経常収益によりどのくらい経常費用を賄えているかを表す。

単年度収支が黒字は100%以上を示す。経常収益/経常費用。

目標数値の根拠：R2年度（126.5%）以上に今後なることは難しいことから単年度収支黒字を目指すため100%以上とした。

類似団体 105.8%、全国平均104.8%

◇財源－目標指標 経費回収率 67.2%以上

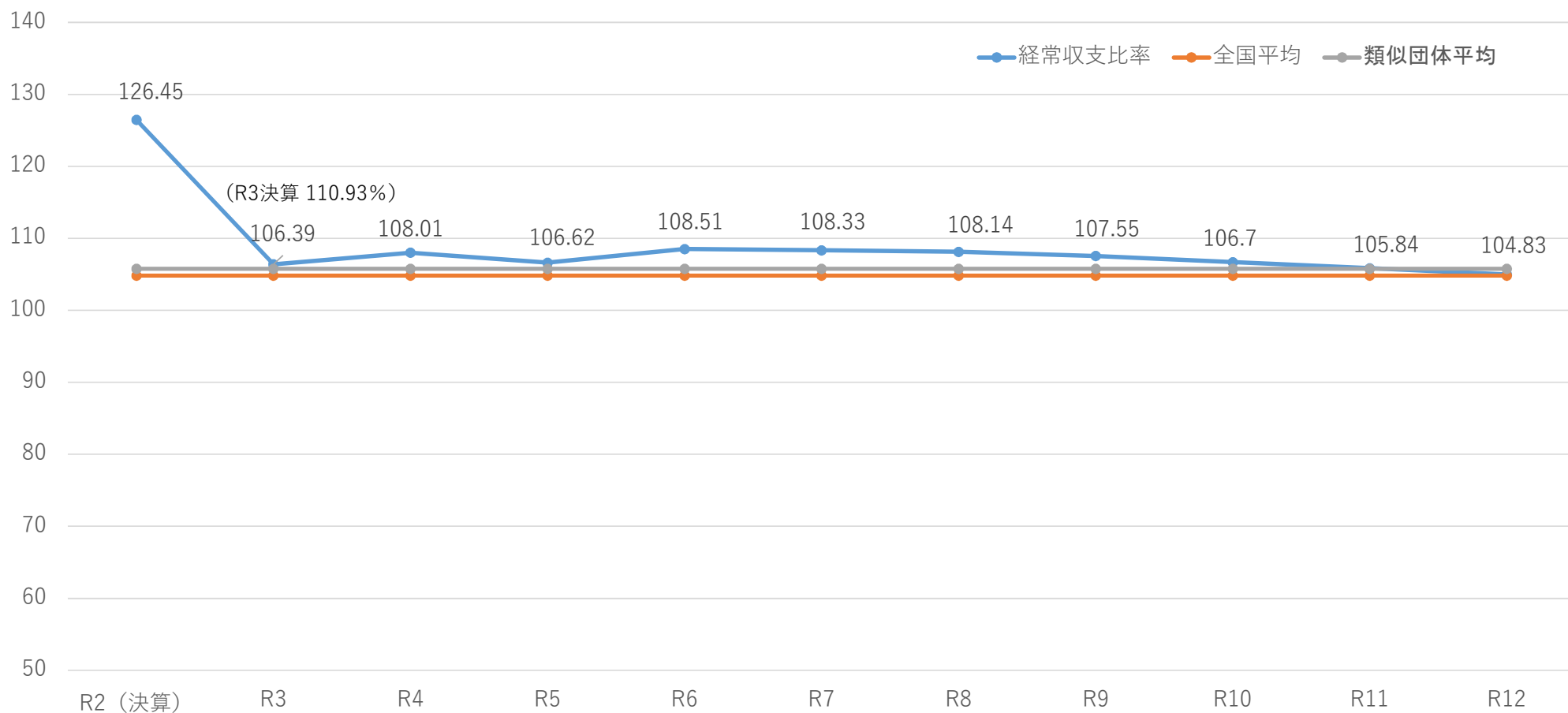
経費回収率：使用料で回収すべき経費をどの程度使用料で賄えているかを表す。

下水道使用料/汚水処理費（資本費+維持管理費）

目標数値の根拠：投資財政計画を基に目標値を設定した。

投資財政計画を基とした経常収支比率（使用料単価を185円に固定）

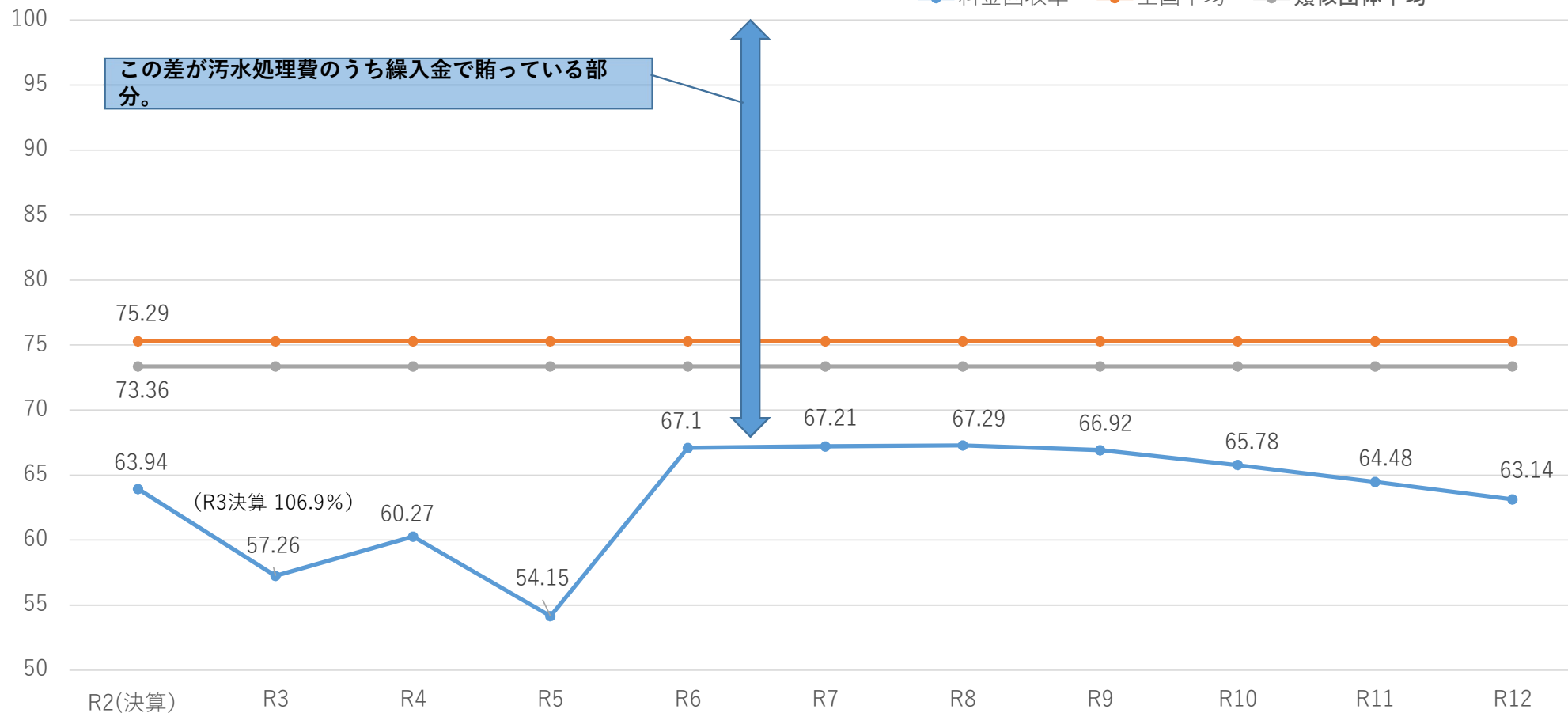
(単位：%)



投資財政計画を基とした経費回収率（使用料単価を185円に固定）

(単位：%)

● 料金回収率 ● 全国平均 ● 類似団体平均



• 経営方針、目標指標に関する検討事項について（下水）

①経営方針の考え方について、追加・修正事項があるか

◇**現在の経営方針**

（計画的な事業執行）

- ・ 料金水準等を検討した上での計画的な経営改善
- ・ 事業の全体像の明確化、独立採算制性を高める

（効率的な事業執行）

- ・ 業務の効率化、民間委託の活用、広域化・共同化によるコスト削減

（収入確保と負担の適正化）

- ・ 収納率向上と的確な資金調達、一般会計負担区分の適正化

（水洗化の促進）

- ・ 下水道未接続者への加入促進

（災害・危機管理対策）

- ・ 事業継続計画を基に、災害時には施設の特定と町民への周知の実施

• 経営方針、目標指標に関する検討事項について（下水）

②目標指標の考え方について追加・修正事項があるか

◇投資（施設更新）に係る目標指標

- ・ R7汚水処理原価 275.0円（R2 294.7円→R3 264.6円）

（再掲）根拠：投資財政計画内の10年間の平均値を基に目標値を設定した。

◇財源（収益）に係る目標指標

- ・ R7経常収支比率 100%以上（R2 126.5%→R3 110.9%）

（再掲）根拠：R2年度（126.5%）以上に今後なることは難しいことから単年度収支黒字を目指すため100%以上とした。

- ・ R7経費回収率 67.2%（R2 63.9%→R3 106.9%）

（再掲）根拠：投資財政計画を基に目標値を設定した。

◇投資以外の経費（費用）に係る目標指標

- ・ 投資以外の経費についての目標指標はなし